中国巨大市場への〝爆売り〟から始める「越境販売ビジネス実践フォーラム」

今とるべきマーケティング戦略とは

11月17日に船井総研ロジが開催

越境ECを主体とした国際配送事業を行う船井総研グループの船井総研ロジ㈱（東京都千代田区、菅重宏社長）は、11月17日に、中国市場むけの越境販売ビジネス実践フォーラムをオンラインにて無料で開催する。

コロナ禍で大打撃をうけたインバウンド市場の打開を模索している全ての消費財メーカー、商社、流通業を対象に、中国巨大市場に最短でアプローチできるライブコマースとは何か？、また、その進め方について詳しく解説するという。時間は15時～17時。

同フォーラムでは、㈱クリップスの張軼炤（チョウ・イッショウ）社長を迎え、中国巨大市場で「爆売り」した成功モデルについて詳細事例を話す。

また、越境ビジネスの最大のハードルとなっている国際配送について、国際配送サービスの選び方やそのメリット、デメリットについても詳細に解説。

日本の国内需要が低迷するなかで、EC大国であり巨大市場でもある中国に、コロナ禍で低迷した業績回復の活路を見出したい企業の経営者および経営幹部向けのセミナーとなっている。

11月11日は、アリババグループの「タオバオ」「天猫」を中心に中国巨大市場が、EC購入のお祭り騒ぎとなる日。昨年の天猫の1日の売上は2684億元（約4.2兆円）で、今年はさらに伸長することが予想されており、中国巨大市場がECを舞台にさらに爆発的な拡大を続ける中、日本企業がどのように中国巨大市場に向き合えばいいかが丁寧に解説される。

https://www.f-logi.com/ninushi/seminar/202011cross-border-sales-biz/?utm_source=prtimes&utm_medium=ad

11月13日から「第58回技能五輪全国大会」はじまる

ジュエリーの品質維持向上に向けJJAから委員を派遣

11月13日～16日に、愛知県で「第58回技能五輪全国大会」が開催される。ジュエリー製作の競技「貴金属装身具」職種は昨年に引き続き、日本ジュエリー協会が大会運営に協力する。派遣される委員は、運営委員に横山裕氏（JJA技能者育成支援委員）、競技委員として坂巻章雄氏（主査・同委員長）、飯田敏夫氏（同委員）、小池浄氏の4人。

また、同大会は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため無観客での開催となるが、大会の様子は動画配信（開会式と成績発表・閉会式）が予定されており、同大会の様子を見ることだけでなく選手の応援もできる。

同大会の目的は、国内の青年技術者の技能レベルを競う大会であり、広く国民一般に対して、技能の重要性、必要性をアピールすることにある。主催は厚生労働省、中央職業能力開発協会。

なお、JJA技術者育成支援委員会では、「ものづくり」に対する関心を高め、技能大会への参加者を増やし、ひいては日本のジュエリーの品質を維持向上させるため、2015年度より上位入賞者に功績を称えるとともに報奨金を出している。

「ROYAL ASSCHER」秋冬の新作

オランダ発の「ROYAL ASSCHER」は、秋冬の新作を現代照明に焦点を当てた代表コレクション「モダンライト」から発売する。

宮殿や寺院など、ヨーロッパの歴史をも照らしてきたロマンチックな「シャンデリア」シリーズに続き、グラフィカルな存在感がひと際目を引く、現代のコンテンポラリーな建築様式を取り入れたタイムレスなシリーズ。

中央から放射線状にのびるバーに大小異なるダイヤモンドをセッティングしたグラフィカルなデザインが特長。対角線上に規則正しく配した2つの「モダンライト」が指元を巻き込むようなリング（26万円＋税）と、リズミカルに動くペンダント（26万円＋税）。プラチナのパーツとのコントラストが可憐な、ポストタイプのピアストップ（24万円＋税）には、長さ違いの取外し可能なチェーンを加え、用途に合わせて、2wayで楽しむことが可能。

半数以上が手作り結婚指輪を「デザイン」で選んでいるとMadeyが伝える

㈱トライブメディア（東京都豊島区、藤井渉社長）が運営する手作り結婚指輪専門ＷＥＢメディア「Madey」は、手作り結婚指輪を選んだ夫婦を対象に「手作り結婚指輪に関するトレンド調査」を実施し、調査データを公開した。

近年、ジュエリーショップで運命の1本を見つけるというイメージのある結婚指輪・婚約指輪を、「世界にひとつの指輪ができる」、「指輪が完成するまでの過程が思い出になる」、「ブランドものよりリーズナブル」など理由から、今、手作り結婚指輪・婚約指輪を選択する人が増えている。

調査データによると、結婚指輪に手作りを選んだ一番多くの理由に「デザイン」が56％を占めた。

最も多い答えは「オリジナルのデザインが欲しかった」で41.8％。次に「指輪作りの体験をしたかったから」が33％。次が「値段が安かったから」の19.8％、「以前ペアリングを自分で作ったから」16％、「既製品に気に入るデザインがなかったから」14.3％、「ブランド品が嫌いだから」3.5％、その他2.5％と続いた。

結婚指輪を手作りできることを知ったきっかけで一番多いのは、「インターネット」の57.3％。残りの4割は知人の紹介やブライダルイベント、偶然、その他など多岐に渡っている。

手作り結婚指輪には「鍛金・彫金製法」と「鋳造・ワックス製法」の2つがあるが、両方知っていた人は42.5％と最多。作り方（製法）もショップ選びの条件であることが伺えた。

鍛金・彫金製法とは、金属素材の棒を曲げたり叩いたりして成形する製法。鋳造・ワックス製法とは、金属を溶かして金型に流し込み成形する製法だ。ショップによって採用している製法が異なり（どちらかを選べるショップもある）、それぞれメリット・デメリットが存在するため、madeyではこの「製法」をショップ選びの条件に加えることをすすめている。

Mikimoto M Collectionの新作

アイコニックジュエリー

ブランド名の頭文字「M」から着想を得た『Mikimoto M Collection』より、「M」とパールを組み合わせたアイコニックジュエリーが登場。パールの新しい魅力に出会えるクールな存在感を放つコレクションになっている。

ペンダント（写真）＝アコヤ真珠・ダイヤモンド、YGK18製、19万円＋税。ピアス＝アコヤ真珠・ダイヤモンド、YGK18製、12万円＋税。WGK製とペンダントのみ銀製も用意。

「お客様は神様です」

厳しい実績でも、活気取り戻す

丸善のいちごフェス

西日本最大級の“宝石の祭り”として親しまれている宝石・貴金属・輸入・製造卸の㈱丸善が主催する、毎年秋の恒例「いちごジュエリーフェスティバル」が、30周年記念として10月10日～12日に大阪・梅田にあるハービスホールで開催された。

初日は台風の接近により、前年のような大打撃が心配されたが、風向きが変わり台風の影響は受けずにスタートを切った。

コロナ対策はできる限り実施された。それでも参加を断念する小売店は少なくなかったようだが、2日目までは低めに設定した予算を少し上回ることに期待が持てるほどに各商談が弾んだものの、結果として集客は1000名を超えたが前年の7割程度に留まった。

井本雅仁社長は「予算に近い実績を残すことができたのは、1000名を超える動員を頂いたことが、最大の要因です。小売店様が普段からお客様を大切にしていることを改めて感じることができました。2日目の買上げ率は驚くほど高く、根気強い商談が結果に繋がったと思います。とにかく、今一番大切なのはお客様の動員です。このコロナ禍においては『お客様は神様です』という言葉は、今使われるべきではないでしょうか。小売店様に感謝しています」と話し、今後は「変えるべきところは変え、守るべきところは守り、さらに進化した、今以上に魅力のある“いちご”を創り上げるべく、今後も皆様のために精一杯取り組んでまいります」と力強く述べた。

コロナ禍の影響により、30周年のイベントがこのような形となって残念と思う関係者は多かった。厳しい実績ではあったが、参加する小売店はいつも以上に積極的に商談を行い、高い買上げ率が実証したように、来場者は喜んで来ている。“いちご”らしい活気が見られたことを次に繋げるのみである。

CT スキャン使用
天女、花珠、鑑別書
※天女、ロイヤル天女は日本宝石科学協会で商標登録されています
日本真珠学術協会
〒110-0005 東京都台東区上野 5-22-1 井上ビル4F
TEL:03-3836-2507 FAX:03-3836-2689

Canal 4℃のクリスマスコレクション

アントワープＡＷＣの品質保証付き

㈱エフ・ディ・シィ・プロダクツが展開するジュエリーブランド「Canal 4℃」は、10月23日より、「2020 Christmas Collection」を全国の「Canal 4℃」の店舗および公式オンラインショップで展開を開始した。

Canal 4℃の今年のクリスマスコレクションのテーマは“Romantic Snow”。優しく降り注ぐ雪に願いを込めて、大切な人へ幸せな気持ちを届ける。「クリスマスの日、いつもよりずっとキラキラと輝いて見える街。やわらかに舞い降りる雪、聖なる夜に輝くオーロラ」。そんなロマンティックな情景を描いたコレクションだ。

今年は“会えない時間”が多かった中で、一緒にいられることの大切さや、心の繋がりの尊さを改めて感じた年であり、「大切な人へ、想いをかたちにして伝えられますように…」との想いを込め、恋人や家族との繋がりを感じられるデザインになっている。

クリスマス限定のネックレスは、聖なる夜に輝くオーロラをイメージしたトパーズをセッティングし、ロマンティックな世界を表現した2本セット。冬の装いにぴったりな、女性らしさを引き立てるデザインが、ちらちらと舞い降りる雪のように繊細に胸元を彩る。

また、ベルギーで550年の歴史のあるダイヤモンド取引都市「アントワープ」で設立されたアントワープワールドダイヤモンドセンターの品質保証を得た上質な輝きを添えるアントワープダイヤモンドが、より華やかな胸元を演出する。

2周年迎えた“モアサ”ショールーム

冬の新コレクションを発表

「Brillar」

エシカルでサスティナブルだと注目を集める日本初のモアサナイトジュエリーブランド「Brillar（ブリジャール）」㈱Brillar＝東京都中央区、小原亦聡社長）より、冬の新コレクションが発表された。

今回は、アッシャーカットやバゲットカットなどの様々なファンシーシェイプを使用した3つのコレクションと、日常を彩る幸せをテーマとした、かわいらしいクローバー ブーケシリーズの合計4コレクションを発表した。

クロスをモチーフにしたピアス、リング、ネックレスはラウンドとアッシャーカットの異なるシェイプでユニークにデザイン。共に価格は13万5000円（K18WG）。

ファンシーカットをふんだんに使ったMultiple Shapeシリーズは、異なるモアサナイトのカッティングを一度に手に入れられる贅沢なデザイン。ピアス（27万円）、リング（23万5000円）、ネックレス（20万円）＝写真:下。

少し高みにつながる階段がモチーフの「Baguette Step」シリーズは、K18YGとK18WGの2種展開で、一歩ずつゆっくりでも上に登れば、ちょっとでも違った景色が見えてくるとの思いが込められている。ピアス（10万5000円）、ネックレス（8万5000円）＝写真:下。＊価格はすべて税込み。

2017年1月にオンラインショップからスタートしたBrillarは、SNSによる拡散などで爆発的人気を呼び、2018年10月には国内初のモアサナイトジュエリー専門ショールームを銀座にオープン。今年の10月にはショールームオープン2周年を迎えた。

実際、輝きや魅力的な価格だけでなく、倫理的な観点からモアサナイトを婚約指輪にする顧客も増えているとし、Brillarの2019年度売り上げは前年度比20％アップ。宝飾業界が不況にあえぐ中で異例な業績として注目され、日本に新しい価値観をもたらしている。2020年はコロナ禍にも関わらず8月末時点で前年比約20％の増収を達成し、消費者に新しい価値を提供し続けている。

銀座ショールーム＝東京都中央区銀座5-13-2 銀座長岡ビル7階。
https://brillar.co.jp/

日本ならではの手法をあわせた新たな視点のアクセサリー「kan」

雑貨店として、日本のものづくりに特化したオンラインショップ「CRAFT STORE」を運営するニューワールド（東京都港区、井出康博社長）が、日本ならではの手法をかけあわせた新たな視点のアクセサリーブランド「kan」をローンチ。10月14日より予約販売を開始した。

製作は、富山県高岡の地に400年伝わる鋳造技術を用い、困難とされてきた高純度の「錫（すず）」を使った製品を展開する老舗企業『能作』に依頼。デザインは、中国在住のデザイナー、シュエ・ジャンニー氏とともに製作。シュエ氏は、2015年ローマの美術大学の版画専攻を卒業後、2017年フィレンツェのLe Arti Orafe Jewelry School & Academyでジュエリーデザインを学び、アクセサリーブランドL'ELEMENTOを設立。富山県高岡に根付く伝統技術と中国人デザイナーと共に作り上げた第1弾のジュエリーは、錫の持つ「柔らかな」特性を活かしたデザイン。形を変えられるため1つでイヤカフとリングの両方を楽しめるなど、自分だけの形を作ることもできる。

Kanは循環の「環」。Kanのアクセサリーは接点であり、いつか巡り巡って円を描けるよう願いが込められている。手に取るものは心。Kanのアクセサリーが会話のきっかけになったり、技法やインスピレーションを受けた日本文化やうつわに興味を持ってもらい、もの以上の心を伝えていくとしている。

少し高みにつながる階段がモチーフの「Baguette Step」シリーズは、

金屋きんや
Nakagawa Corporation
URL http://www.nakagawa-tokyo.co.jp
チェーン＆パーツ
世界へ発進！中川装身具工業 株式会社
東京【御徒町】〒110-0005 東京都台東区上野 5-16-12 TEL 03-5688-1377 FAX 03-5688-1380
大阪【南久宝寺町】〒541-0058 大阪市中央区南久宝寺町 2-6-15 TEL 06-6253-2053 FAX 06-6253-2054
香港【九龍】No.2,13/F,Wah Hung Center,41 Hung To Road, Kwun Tong,Kowloon,Hong Kong TEL 852-2766-2878 FAX 852-2766-2782

たったの6時間!! 在庫ゼロ!!
修理から入るリ・モデルビジネスで
年商7,000万!!
全てのノウハウをお伝えします!!
GOOD DESIGN 2017年度受賞 2016年度受賞
2年連続 グッドデザイン賞受賞!!
W受賞
リフォーム一筋30年!受注台数50万台以上の実績から生まれたノウハウを大公開!!
①リ・モデルプランナー育成セミナー
②集客ノウハウ研修
③出店サポート
④リフォームショップ運営サポート
美しいクラスプ
Vクラスプ
- 2017年度受賞 -
Vマグ
ピアスを守る
Chrysanthe Cobb
クリスメラキャッチ
- 2016年度受賞 -
〈お問い合わせ〉TEL:03-5688-6081 メール: info@ecmis.jp
株式会社エクミス 住所:東京都台東区東上野1-20-4第一日笠ビル URL:http://www.ecmis.jp

宝石の鑑定・鑑別
DIAMOND GRADING LABORATORY
ダイアモンドグレーディングラボラトリー
東京 TEL. 03(3832)2432 FAX. 03(3832)2439
大阪 TEL. 06(6253)1436 FAX. 06(6253)1430
名古屋 TEL. 052(732)0580 FAX. 052(732)0622
福岡 TEL. 092(414)6065 FAX. 092(413)7717

真珠教育、新時代の幕開け
真珠のプロを目指す３つのセミナー
パールトレーニング10時間　目指すは「品質を重視した真珠販売」
真珠メンテナンスマスター講座　目指すは「真珠の診断・修復」
真珠テリ＆まきマスター講座　目指すは「真珠のテリ制定」
■定員は各コースとも8名の少人数制。
■「パールトレーニング10時間」（初級）から受講してください。理解度が増していきます。
■セミナー日程、受講状況等はホームページ（http://www.sinjuken.co.jp）をご覧ください。
真珠科学研究所　〒110-0016 東京都台東区台東3-16-5 ミハマビル　TEL 03（3834）7050

TANABE Unrivaled Accuracy
購入後満足度No.1 工賃無料サービス！
田邊研電のレーザ溶接機はご購入より３年間、修理・メンテナンスの工賃が無料です！
用途に合わせたぴったりの１台をご提案致します！
新製品
株式会社 田邊研電　東京都世田谷区深沢1-9-14 山梨県甲府市上石田4-17-7 1F

Woody Bell
修理・リフォーム 時計彫りなど
特殊な修理を得意とする
～WOODY BELL～
Woody Bell（ウッディー ベル）
東京都台東区東上野2-10-2第5政木ビル3階
TEL 03-5688-2390
http://woodybell-j.com/
e-mail/woodybell12@gmail.com